



地域金融機関等と連携して、函館・道南エリアの生活や観光を支える 株式会社魚長食品様を金融面からサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や他の関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています

商工中金（函館支店）は、株式会社魚長食品様（本社：北海道函館市、代表者：柳沢 政人様）に対し、北洋銀行、日本政策金融公庫と協調して、新型コロナウイルス感染症の影響に対応する運転資金1億円を融資しました。本件は、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。なお、2021年2月に商工中金と北洋銀行は、協調融資等（資本性劣後ローンを含む）を行う新型コロナウイルス対策連携サポート制度（For tomorrow）を創設しています。

同社は、鮮魚・水産加工品等の小売業者です。函館ベイエリアを中心にスーパー、不動産賃貸、観光関連事業等をグループで行い、函館ウォーターフロントのにぎわい創出等、地域活性化に貢献しています。

今回、同社は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業時間の短縮等を余儀なくされましたが、利用者や従業員の健康と安全確保を最優先に徹底した感染予防対策のもとで施設の運営に努めています。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリング等を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや現状の課題を共有。その結果、同社の取組みが地域経済の活性化や雇用の維持向上に貢献するものであることを確認。メインバンク北洋銀行等と連携し、同社と経営課題を共有のうえ、協調して必要な資金を融資しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社魚長食品様の概要】

所在地	北海道函館市豊川町12-12
代表者	柳沢 政人様
資本金	3,000万円
従業員数	70名（2021年10月現在）
設立	1970年4月
業種	生鮮魚介類小売業



【はこだて海鮮市場】